

## <北海道・東北ブロック>

### 1. 第9回の反省（開催地：福島県）

- ・ 事前の準備不足で、活動にゆとりが持てなかった。
- ・ 各県からの参加リーダーの研究大会への理解度があまりにも違いすぎたため話し合いがスムーズに進行できなかった。各県のネットワーク作りはこの改善策だったはずなのに、大会への参加経験のある、ないで分かれて話し合う所から始めなければならなかった。
- ・ PRビデオの作成についても、作成する事に力を入れすぎているのではないだろうか？目的はリーダー会のPRであるから、PRビデオの作成の他にもPR方法を考えるべきだ。

### 2. 各県で立てた次回までの目標の確認

各県ビデオ作成のことをどの程度、自分の県の会員に伝えられているか。

前回出し合った目標の達成度は？

（新人リーダーにできること、経験リーダーにできること）

**[北海道]** ビデオの作成はしていない。この他のPR方法を考えてみる。

- ・ メンバーを集めるために手紙を書く。実際には12月研修会終了後に郵送予定。
- ・ 広報活動を会員全員で行う。  
（12名のリーダーで月1回1人ずつ書く）

**[青森県]** 前回の参加者が全員新人であったため、皆で出来ることとして県の広報作成を目標とした。その他にも、スポ少の活動になるべく参加しようと決めたが、新人6人のうち2人しか継続出来ておらず、現在は県内に残っているメンバーも減り衰退中。

**[秋田県]** ビデオ作成については、会員に見せたり、指導者に紹介したりして活用はしているが、反応はまだまだ薄い。昨年度に立てた目標については、ビデオの手直しは出来ていないが、ジュニアリーダースクールでの新人リーダー発掘はしている。指導書と直接話す機会があり、良き理解者となってくれた。

【山形県】 ビデオ作成については何も出来ていない。全国ジュニアリーダースクールの開催県であったため多忙であった。目標は顔をしてもらうために、とりあえず単位団に帰ろう。リーダー会に強引に入会するため、ジュニアリーダースクールの時に先輩の体験談という時間を設けて、リーダー会の紹介や活動内容を話した。その他にも、昨年度から行っているところだが、入会要項の郵送の実施を3月に考えている。それぞれの目標は達成されており、新人会員7～8人を強引に入会することに成功した。

【宮城県】 ビデオ作成については軸の部分からもう一度話し合いをして考え直した。結果、新たな入会方法を考えついて、それを実行。リーダースクールの思い出としてアルバムを作成し、その最後のページでリーダー会の紹介、事務的な入会手続きについてを載せてみた。反応もよい。HPについても少しずつ中身の充実がなされてきていて、運営もリーダー会がしている。宮城県体育協会にリンク。

【福島県】 ビデオ作成はしていない。実は、勝手にジュニアリーダースクールで北海道が作成したPRビデオを放映してしまいました。結果、好評 その他、リーダー会の説明をする時間を設けたことで、シニア等に興味を持ってくれる団員がいた。いつかリーダー会が単位団に乗り込む計画がある。

### 3. 次回開催に向けての開催県（山形県）からの現状報告と要望等

担当県が作成しているブロックの広報を配布するのが遅くなってしまった。全国ジュニアリーダースクールがあつて多忙だったため、申し訳ない。そのため、ブロック研の準備もジュニアリーダースクール終了後からの開始になってしまった。

アンケートを事前にとりたいと思っているが、アンケートの内容等要望はないか？



各県に聞きたいこと等

ディスカッションのテーマについて

同じテーマについて、話し合い今年でくぎりをつけたいと思っているが…  
(PRとネットワーク)

- ・ ディスカッション で来年度からのテーマを決めたらどうか？
- ・ 新人とベテランの話し合いでの分け方は？

e x) ディスカッション ベテラン 広報について

新人 ブロック研についての講義

班を細かく分ける。

指導者とベテランと新人の4～5人くらいで。

1 1月山形開催までに各県がすること

ブロック大会の話し合いの内容の引き継ぎをしっかりとってくる。

それぞれ2つレクレーションを考え、レジュメ資料の作成

あれば、各県のオリジナルダンスを持ちよる。

PRビデオの作成について、出来るか出来ないかを話し合う。

と については、10月上旬に参加者申し込みする時に資料の郵送と話し合いの結果の報告をすること。

## < 関東ブロック >

### 1. 自己紹介（リーダー、育成指導員）

### 2. 辻 敬三先生のあいさつ

### 3. 話し合い

#### (1) 前年度、群馬県主催 関東ブロックリーダー研究大会の報告

- ・ “引き継ぎファイル”（関ブロ大会記）は、次年度主催の茨城県に引き継ぐ。
- ・ “引き継ぎファイル”の名簿の掲載について——▶ 個人情報保護法  
↓  
茨城県が持ち帰り、訂正してくる。
- ・ “1年トライヤル”については、千葉にて発表する。

#### (2) 今年度、千葉主催 関東ブロックリーダー研究大会について

- ・ 仮の日程発表
- ・ 昨年、群馬県が行った“要望書”について
  - 群馬 関東のことを考え、昨年度大会を行った。  
“要望書”は継続してほしい。——▶ 要望
  - 栃木 報告書があるのだから、要望書は必要ないのではないかと  
↓  
千葉県で9月10日に最終決定するので、要望書についても検討する！  
各都県に持ち帰り、“自分の県だったら、この問題をどう対処するか？”  
について話し合ってみて！
- ・ 当日、“1年トライヤル”について、どれくらいの時間話し合いが設けられるか？ ——▶ 各都県10分程度  
資料などを作成してみてもは？ ——▶ 今後、資料として残る  
↓  
当日、“1年トライヤル”の報告書を各都県分コピーして持ってくる！（A4）
- ・ 去年、関東リー研に参加した人と今年、参加する人との話し合いをきちんとしてきてほしい！

- 去年話し合った内容（報告書を見たり）
- “1年トライヤル”について  
（これからも継続していくため、昨年のまとめと今後の課題もどうするか話し合う）

- ・ 去年、千葉県から出された宿題“PR方法”についての報告も！



各都県で作成する報告書に“PR方法”の報告も記入するのか、9月10日までに決定し、早急に各都県に通知を送る！（千葉県）

#### 4. 分科会

- ・ Aグループ・・・・・・田中（神奈川） 並木（千葉）
- ・ Bグループ・・・・・・福地（埼玉） 鈴木（茨木）
- ・ Cグループ・・・・・・松本（千葉） 千間（群馬） 岡（栃木）

#### 5. 全体会の司会担当者

福地（埼玉）・松本（東京）

## <北信越ブロック>

### 【昨年度の反省】

- ・ 指導者、高校生以上、中学生（+指導者1名）に分けて分科会のやり方は良い。
- ・ 話し合い、発表の時間が短い。
- ・ ファイルなど、形に残るものを作る（次の人を育てるという意味でも）

### 【平成18年度 北信越ブロックスポーツ少年大会 <案>】

- ・ 日時：平成18年10月28日～29日
- ・ 会場：国民休暇村自然の家
- ・ 開催県：新潟県
- ・ 日程：28日
  - 11:30～12:30 受付、昼食
  - 12:30～13:00 開会式
  - 13:00～15:00 レク発表（各県でいくつか考えておく）
  - 15:00～18:00 分科会
    - ・ 各県の現状発表（スライドショーなど）
    - ・ ディスカッション
    - 指導者「リーダーの知名度up方法」
    - 高校生「次世代リーダーの獲得・育成方法」
    - 中学生「リーダーとしてやりたいこと」
  - 18:00～19:00 夕食
  - 19:00～21:00 分科会のまとめ、発表準備
  - 21:00～ 入浴、自由交歓
- 29日
  - 7:00～9:00 清掃、朝食、荷物移動
  - 9:00～10:30 発表
  - 10:30～11:00 各自まとめ
  - 11:00～12:00 寄せ書き等
  - 12:00～12:50 閉会式
  - 12:15～ 昼食、解散

## < 東海ブロック >

- ・ 日時：平成19年3月17日～3月18日（一泊二日）
- ・ 場所：三ヶ日青年の家

### 【次回の研究大会に向けて】

- ・ 原点に戻る。
  - ・ 若手や経験者も満足するものに。
  - ・ 県カラー（県らしさ）を出す。



これに基づいて

- ・ ウォークラリー
- ・ 体を動かす
- ・ 講義を聞くだけでなく、参加型が良い
- ・ . . . という意見が出ました。

### 【その他】

- ・ 東海四県の何か形に残るもの、例えば、Tシャツなど。

#### < 指導者からの意見 >

予算はどうするのか？

毎年作っていくのか？（継続性は？）

} この2つの意見が挙げ  
られました。

## <近畿ブロック>

### 【和歌山県での反省】

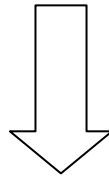
別冊報告書をご覧ください。

### 【次回への課題】

貴重品の管理について。

### 【次回テーマ設定】

漠然としすぎていたので、何を話すべきか方向性が見えてこず、各府県の現状についての話ばかりになっていたのを、今後はもっと具体的にテーマを絞って話すべきだということになった。



各府県リーダー会の現状と次回話し合いたいテーマを考え、11月末までに開催県まで提出し、開催県がそのアンケートを参考に次回のテーマ・プログラムを決めます。また、そのテーマについてのアンケートを後日再び取り、よりディスカッションが充実できるようにします。



## <中国ブロック>

### 【ブロックリーダー研究会・スポーツ少年大会の反省】

<参加者から見られているという意見に対して>

- ・ 服装はきちんとして鬘屑などを無しに。
- ・ まわりの様子を見て行動。
- ・ リーダーは見本になっているという自覚を持って行動。
- ・ 参加者の前でも気を引き締める。
- ・ スポーツ少年大会の運営補助をするのであれば、大会が始まる前に打ち合わせなどの時間がほしい。また、もっと研究協議の時間がほしかった。
- ・ 日時が悪かったのか、スポーツ少年大会もリーダー連絡会も参加者が少なかった。

### 【中国ブロックや全国リーダー連絡会のことをどうやって持ち帰るか】

関東ブロックのように引き継ぎのファイルを作成し、形に残す。ファイルをつくったら、前年と同じようなテーマを話し合わなくなるからいいのでは？

[ファイルの内容]

- ・ 大会での反省とそれに対する改善点
- ・ 要項
- ・ 資料（リーダーの名前など）
- ・ 全国リーダー連絡会や中国ブロックリーダーで話し合ったこと、反省
- ・ 事業内容

### 【次年度の研究協議】

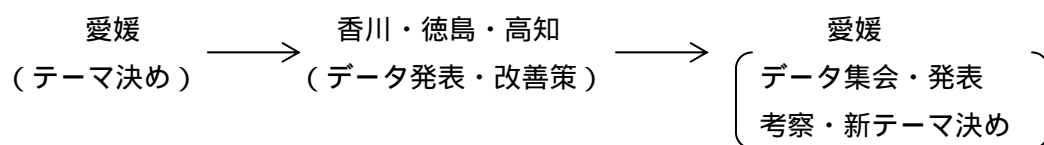
運営協議についての反省など。

## < 四国ブロック >

### 【研究大会でのテーマ決め】

- ・ 現状・・・・・・・・・・ \* 部活動との両立
  - \* リーダー会の理解（保護者・指導者）  
↓  
説明が必要
  - \* スポ少の指導者が内容をよく知らない。
  - \* スクーリング参加者減少

- ・ 決めたテーマを次県に引き継ぐ  
テーマ どうやって募集人員を増やすか？  
指導者や保護者などにリーダーからどんなことをするか話す。  
4年間で持ち回り



### 【研究大会の日程について】

- ・ スポーツ活動は指導者も一緒に（ニュースポーツ）。
- ・ スポーツ活動は初日の方がリーダー同士打ち解けやすくいい。
- ・ 指導者研究会とリーダー研究会のプログラムが途中で合流する。

### 【事前にとるアンケートの内容について】

- ・ 部活とリーダー会活動どっちが優先か。
- ・ 自分は昔どのようにしてリーダー会に入ったのか？
- ・ リーダー会に入ってよかったこと。
- ・ 県外に出てもリーダー会活動に参加したいか？

## <九州ブロック>

### 【長崎の九プロ研究大会について】

- ・ リーダー会ができたばかりで、リーダーが少ない。
  - ・ 主体となるリーダーが計画に参加できない状態（主に活動するのは中学生）
- 体協・育成担当が準備しなければならない状態。

事務局主体の考えで研究大会を行うのは問題

- ・ 各県のリーダーが長崎のリーダーの協力をし、フォローをしながらの参加。
- ・ 長崎の中学生リーダーを育てるために、アドバイスをする。

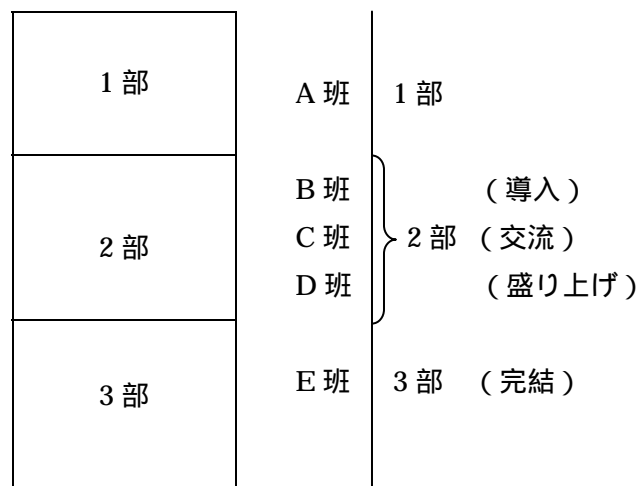
今回の連絡会に参加した九州ブロックのメンバーで、プログラムの内容を要望を出して協議し、研究大会の計画を考案しました。

### 【計画】

#### 1日目

- ・ 開会式
- ・ 講義
- ・ スポーツ活動（ペタンク）
- ・ 班別活動（キャンプファイヤー計画・準備）
- ・ キャンプファイヤー実施

#### [キャンプファイヤーの流れ]



1部と3部はつながりのため、合同で行う。

#### 2日目

- ・ 班別活動（キャンプファイヤー反省）
- ・ 全体会
  - ジュニアリーダーの情報交換
  - HPの状況